

2016年薬学部第3問



3 次の問いに答えなさい。

点Oを原点とする  $xy$  座標平面上に点  $A(2, 4)$  と点  $B(5, 2)$ , および直線  $l$  がある。(1)  $l$  の方程式は  $y = \frac{1}{2}(-x+1)$  である。(i) 点  $P$  が  $l$  上の点であるとき, 内積  $\vec{OA} \cdot \vec{OP}$  の値を求めよ。(ii)  $l$  上の  $P$  に対し,  $|\vec{OP}|^2$  のとり得る最小の値を求めよ。(2)  $a$  を1以上の定数とする.  $xy$  座標平面上の点  $Q$  が, 線分  $AQ$  の中点  $M$  を用いて,

$$a|\vec{AQ}|^2 = 4|\vec{OM}|^2 + 4|\vec{BM}|^2$$

を満たしながら動くとき, その  $Q$  の軌跡を  $C$  とする。(i)  $C$  が直線となるときの  $a$  の値を求めよ。(ii)  $a=1$  のとき,  $C$  上の  $Q$  に対し,  $|\vec{OQ}|^2$  のとり得る最小の値を求めよ。(1)(i)  $P(t, \frac{1}{2}(-t+1))$  とおくと。

$$\begin{aligned} \vec{OA} \cdot \vec{OP} &= 2 \cdot t + 4 \cdot \frac{1}{2}(-t+1) \\ &= \underline{2} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{(ii)} \quad |\vec{OP}|^2 &= t^2 + \left\{ \frac{1}{2}(-t+1) \right\}^2 \\ &= \frac{5}{4}t^2 - \frac{1}{2}t + \frac{1}{4} \\ &= \frac{5}{4}\left(t - \frac{1}{5}\right)^2 + \frac{1}{5} \end{aligned}$$

 $\therefore$  最小値は  $\underline{\frac{1}{5}}$ 
(2)  $Q(x, y)$  とおくと,  $M\left(\frac{x}{2}+1, \frac{y}{2}+2\right)$ 

$$\begin{aligned} \text{(i)} \quad \therefore \text{与式より, } a\{(x-2)^2 + (y-4)^2\} &= 4\left\{\left(\frac{x}{2}+1\right)^2 + \left(\frac{y}{2}+2\right)^2\right\} + 4\left\{\left(\frac{x}{2}-4\right)^2 + \left(\frac{y}{2}\right)^2\right\} \\ &= (x+2)^2 + (y+4)^2 + (x-8)^2 + y^2 \quad \dots (*) \end{aligned}$$

 $\therefore$  これが直線の方程式になるのは  $\underline{a=2}$ 
(ii) (\*) に  $a=1$  を代入して,  $(x-4)^2 + (y+8)^2 = 16$ これは, 中心  $(4, -8)$ , 半径4の円であるから。原点と中心を結ぶ直線  $y = -2x$  と円の交点のうち, 原点に近い方を $Q$  としたとき,  $|\vec{OQ}|^2$  は最小となり, そのとき

$$|\vec{OQ}| = \sqrt{4^2 + (-8)^2} - 4 = 4\sqrt{5} - 4 \quad \therefore \underline{|\vec{OQ}|^2 = 96 - 32\sqrt{5}}$$

